



平成 26 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 北 沢 産 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 尾 崎 光 行
(コード番号 9930)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 石 塚 洋
(TEL 03-5485-5020)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成 26 年 5 月 14 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日）及び平成 27 年 3 月期通期（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）の連結並びに個別の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、下記の特別損失を計上する見通しとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 連結業績予想の修正

平成 27 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想の修正（平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,350	270	285	130	6.99
今回修正予想 (B)	8,044	131	147	△24	△1.34
増減額 (B-A)	△306	△139	△138	△154	
増減率 (%)	△3.7	△51.5	△48.4	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	8,053	251	261	125	6.73

平成 27 年 3 月期通期連結業績予想の修正（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,400	560	580	265	14.25
今回修正予想 (B)	17,084	386	417	120	6.45
増減額 (B-A)	△316	△174	△163	△145	
増減率 (%)	△1.8	△31.1	△28.1	△54.7	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	17,208	531	549	235	12.67

(2) 個別業績予想の修正

平成 27 年 3 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想の修正（平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,300	250	110	5.92
今回修正予想(B)	8,003	117	△37	△1.99
増減額(B-A)	△297	△133	△147	
増減率(%)	△3.6	△53.2	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	8,006	235	108	5.81

平成 27 年 3 月期通期業績予想の修正（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,300	530	230	12.37
今回修正予想(B)	17,003	357	100	5.38
増減額(B-A)	△297	△173	△130	
増減率(%)	△1.7	△32.6	△56.5	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	17,112	509	213	11.46

2. 修正の理由

(1) 連結業績予想の修正の理由

第 2 四半期累計期間につきましては、主要分野である業務用厨房関連事業において消費税率引き上げに伴う駆け込み需要後の反動を補うため、同業他社との受注競争の激化による利益率の低下、また、「3.特別損失の計上」で説明している厚生年金基金解散損失引当金繰入額の影響により、予想を下回る見込であります。通期の業績予想につきましては第 2 四半期累計期間の修正を受けて見直しを行ったものであります。

(2) 個別業績予想の修正の理由

個別業績予想の修正理由につきましては、連結業績予想と同様であります。

3. 特別損失の計上

当社及び当社連結子会社の一部が加入する「東京都家具厚生年金基金」で特例解散の決議がなされたため、基金解散に伴う損失の負担見込額 1 億 11 百万円を厚生年金基金解散損失引当金繰入額として特別損失に計上する見込であります。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上